

#### 2021年5月24日

土木計画学研究委員会大会運営小委員会 春大会担当 北海道大学 岸 邦宏 秋田大学 日野 智

## Spatial Chat によるポスターセッション

- 第63回土木計画学研究発表会・春大会のポスターセッションは Spatial Chat(スペシャルチャット)を使って行います。
- パソコンの画面上のバーチャルの会場にポスターが掲示され、
  そこで「アバター」で参加した参加者同士が近づいたら会話ができる仕組みです。実際のポスターセッションに近い雰囲気で研究の議論、意見交換ができればと考えました。
- ポスターセッションのSpatial ChatのURLは後日公開いたいます。6月5日の開催当日、アクセスした際の使い方について、次のページ以降でご説明いたします。

# 参加者情報の入力

- 指定されたSpatial ChatのURLにアクセスすると、参加者情報の入力を求められます。
- Full Nameのところに名前を入力してください。ここで入力した情報で、他の参加者がどなたと話しているかがわかります。
- ここでは例として「土木太郎(北大)」で入力して、Continueをクリックします。



### ポスター発表者の皆様へ

- 参加者が見つけやすいように、入室の際の氏名入力は、ご自身のポスター番号を名前の前に入れてください。公開されているプログラムをご参照の上、P101、P105といった、自身の発表のタイトルの左上のPで始まる番号です。()の中の登録番号ではありません。
- 例) P101土木太郎(北大) ※所属は任意とします。

150(+)

第63回土木計画学研究発表会(春大会)プログラ

| 1                                                                   | 2                                                                          | 3                                                                          | 4                                                                  | 5                                                                                             |        |  |
|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--|
| ポ P101<br>ス (1004)交通調査における代<br>タ 理回答バイアスと丸め誤差<br>  :米国PT調査の事例<br>セッ | ポ P105<br>ス (1022)出発時刻選択とモー<br>タ ド選択を考慮したタンデム<br>  ボトルネックにおける動的<br>セ 交通量配分 | ポ P109<br>ス (1034)購買環境に対する主<br>タ 観的評価の地域間比較—<br>  全国における都道府県別<br>セ 満足率の推定— | ポ P113<br>ス (1051)強化学習を用いた動<br>タ 的混雑課金額決定手法の<br>  実験室実験による検証<br>セッ | ポ P117<br>ス (1065)全国を対象とした非<br>タ 訪問型関係人口の活動実<br>  態 -COVID-19収束後の<br>セ 訪問型への移行可能性に<br>ッ 着目して- | ポスターセッ |  |

## カメラ・マイクの設定

- 次に、下記のようにカメラとマイク、スピーカーのの設定に進みます。複数のカ メラやマイクがパソコンに接続されていれば、ここで選択しなければなりません が、一つだけの場合は、自動でカメラとマイクやスピーカーが選択されると思い ます。
- 以下の画面は一例ですので、カメラやマイクの種類はパソコン毎に違います。
- カメラがオンになっていれば、下記のように顔がうつります。
- 「Join Space」をクリックすると、Spatial Chatのバーチャル会場に入室します。



ポスターセッションの会場

- 入室すると以下のような画面になります。
- 今ここでは例のため、ポスターは1点だけ掲示しています。北大の演習科目の3年生がつくった ポスターですので、あくまでも例として、内容は気にしないでください。
- この会場では、例では参加者は一人だけですが、参加した皆さんの「アバター(顔)」と画面右側には名前のリストが表示されます。
- 当日のポスターセッションでは、このような会場に複数のポスターが掲示されます。掲示の作業は管理者しかできないので、発表者に事前に提出いただいたポスターを事務局で掲示します。



- 「アバター」はマウスで画面上を移動させて、他の 参加者と近づけば会話ができます。すでに他の人が 会話しているところにアバターを近づけていけば、 だんだん声が聞こえてきて、会話に参加できます。 遠くなるとお互いの声が小さくなり、会話もできな くなります。
- ポスターのある場所に移動するときは、会場内のスペースにおいて、マウスの矢印を適当な場所におき、 左クリックしたままマウスを動かせば、会場内を自由に移動ができます。
- 左の例では、左上にあるポスターをみたいときは、 ポスターの付近にマウスを移動し、左クリックをし てマウスを右下に動かせば、ポスターも右下に、つ まり画面の中央に移動させることができます。

ポスターセッションの会場(2)



## 仮のポスターセッション会場の公開

- 今回ご説明したSpacial Chatのバーチャル会場は以下からアクセスできます。
- 使い方を事前に確認したい方は、アクセスしてみてください。
- なお、この仮の会場はフリープランでの設定ですので、一度にアクセスできる人数に制約があり、皆さんが同時にアクセスすると入室できないことがありますが、その際は改めてあとからアクセスするなどのご協力をお願いいたします。
- URLを知っている方は自由に入れますので、入室した際には他の方がいらっしゃるかもしれま せんので、ご承知おきください。その場合は、お互いに会話をテストすることも可能です。

仮のポスターセッション会場

https://spatial.chat/s/keikaku63test